

第1号報告

事業報告書

— 2020年度 —

(第12期)

自:2020年4月1日

至:2021年3月31日

1 当学会の現況

会員数の推移

会員種別	2020年3月31日現在	入会者	退会者	2021年3月31日現在
正会員	139	16	21	134
学生会員	5	8	4	9
賛助会員	12	1	2	11
公益会員	4	0	0	4
名誉会員	0	0	0	0
総会員数	160	25	27	158

役員に関する事項

現在の役員は以下の通りである。

代表理事 中川 慎二 会長
理事 大島 聡史
理事 川畑 真一
理事 酒井 秀久
理事 柴田 良一
理事 高木 洋平
理事 出川 智啓
理事 西 剛伺
理事 福江 高志
理事 森本 賢治
監事 今野 雅

主たる事務所の住所

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 8階

事務局の住所等

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 8階

TEL: 080-9280-3892

2 事業活動報告

2020年度の事業計画に沿って活動の概況を報告する。

2.1 社員総会

2.1.1 定時社員総会

開催日時

2020年6月20日(土曜日) 14:00-14:30

開催場所

富山県民会館 会議室

正会員現在数及び定足数

正会員現在数:136名 定足数:69名

出席正会員数： 83 名

(内訳)

出席者数： 10 名
電磁的方法による委任： 73 名
うち
議長を代理人にする者： 72 名
出席する他の正会員を代理人にする者： 1 名

議事

報告事項 第 1 号報告『2019 年度事業報告』

決議事項 第 1 号議案 『2019 年度決算報告』 可決
第 2 号議案 『2020 年度事業計画』 可決
第 3 号議案 『2020 年度収支予算』 可決
第 4 号議案 『2021 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』 可決

2.2 公益目的事業

2.2.1 催事

2.2.1.1 2020 年度オープン CAE トレーニング (実行委員長: 酒井理事)

開催日

2020 年 6 月 27 日

開催場所

Zoom オンライン

概要

講習会(構造解析入門と初級、熱流体解析入門と初級) ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講習会: のべ 38 名

2.1.1.2 オープン CAE・FrontISTR 合同シンポジウム 2020 (実行委員長: 柴田理事)

開催日

2020 年 12 月 3 日(トレーニング)、4 日(一般講演)、5 日(特別講演、一般講演、懇親会)

開催場所

Zoom オンライン

概要

講演会、トレーニング、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講演会: 96 名、トレーニング: 35 名、懇親会: 27 名

特記事項: 付帯トレーニングの一部(固体分野、熱流体分野)に対して(社)日本機械学会の計算力学技術者検定事業による講習会認定を継続申請した。

2.2.1.3 オープン CAE サマースクール 2020 (実行委員長:高木理事)

開催日

2020年9月4日～9月6日

開催場所

Zoom オンライン

概要

講義・演習、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

20名

2.2.1.4 オープン CAE 講習会 (実行委員長:酒井理事)

開催日

2021年3月27日

開催場所

Zoom オンライン

概要

講習会(preCICEによるFSI(流体構造連成解析)入門) ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

12名

2.2.2 委員会活動

2.2.2.1 学術研究委員会(委員長:大島理事)

V&V 小委員会、モデルベースデザイン小委員会、HPC 小委員会の3小委員会体制で活動を継続した。

2.2.2.1.1 V&V 小委員会(委員長:出川理事)

本年度は、円柱周りの流れや気液二相流(ダムブレイク問題)の妥当性確認に関する資料を調査した。特に、円柱周りの流れについては、円柱表面上の摩擦応力について情報を蓄積した。

2.2.2.1.2 モデルベースデザイン小委員会(委員長:西理事)

利用推進活動としてのトレーニング、研究及び開発活動に関する成果発表の場としてシンポジウムでのOSを企画すべく、活動を実施した。オープン CAE・FrontISTR 合同シンポジウム 2020 において、Modelica 関連のトレーニング 1 件、MBD セッション 1 件を実施した。

ビデオ配信によるトレーニング教材を作成した。会員限定として公開する予定である。

2.2.2.1.3 HPC 小委員会(委員長:大島理事)

スーパーコンピュータシステム上でのオープン CAE ソフトウェア利用に関する情報の共有や提供、オープン CAE ソフトウェアの性能評価・性能改善を行うことを目的に活動した。学会として、九州大学情報基盤研究開発センターのスーパーコンピュータシステム ITO の利用を申請し、協力者から提案された課題を実行した。当年度は東邦ガス株式会社の田村様から提案された LNG タンク内の混合液流動解析を採択した。さらに、秋山様・池田様から提案のあったカスタムキャビテーションモデルに関する課題も採択した。得られた成果はオープン CAE・FrontISTR 合同シンポジウム 2020 にて発表した。

2.2.2.2 広報・コミュニティ委員会 (委員長:森本理事)

広報活動の一環として、会員向けのニュースレターを配信した。賛助会員向けの活動として、賛助会員からの要望をヒアリングした。

勉強会後援規定に基づき、後援勉強会の申請を審議し、承認を行った。Youtube に後援勉強会の動画をアップロードし、勉強会を通じてオープン CAE のコミュニティを知ってもらうための情報媒体を拡大した。Twitter を通じて、各種情報発信を行い、オープン CAE 学会の活動を周知するための活動を行った。

2.2.2.3 Web 編集委員会 (委員長:高木理事)

各担当理事による情報発信を積極的に進めることとし、情報を集積して学会活動の一般への広報を促進した。WordPress を利用して新規 Web コンテンツを随時更新し、会員が学会が発信する情報を速やかに入手できるように運営した。

2.2.2.4 出版・編集委員会 (委員長:西理事)

オープン CAE 学会論文集の募集を行い、1 件の新たな論文を掲載した。

オープン CAE サマースクールで取り扱った講習内容を再構成し、技術書典 10 に出展し、資料のオンライン頒布を行った。

2.2.2.5 国際化推進委員会 (委員長:中川会長)

英語での情報発信のために保有する Twitter アカウントを活用するため、その運用を日本語 Twitter と同じ広報・コミュニティ委員会へ移管した。

2.2.2.6 講習会委員会 (委員長:酒井理事)

総会付帯講習 4 コマとシンポジウムでの付帯講習 9 コマを実施した。いずれも収支は黒字であり、盛況であった。3月にオンライン講習会として、「preCICE による FSI (流体構造連成解析) 入門」を開催した。これは、例年は地方講習会として開催したものに代わる企画である。会員限定のオンデマンド型講習として、モデルベースデザイン講習を作成した。熱流体と固体分野については引き続き日本機械学会認定講習会教材を更新し、再認定を受けた。

2.2.2.7 資料翻訳委員会 (委員長:藤岡)

OpenFOAM ユーザガイド・プログラマズガイドの和訳を継続し、新バージョンへの対応及び翻訳作業の一部自動化を検討した。OpenModelica の UserGuide のドキュメントの翻訳について作業を開始した。

2.2.2.8 表彰委員会 (委員長:福江理事)

2020 年度の田辺賞受賞者を選考し、候補者なしとして決定した。オープン CAE・FrontISTR 合同シンポジウム 2020 における優秀学生講演賞受賞者を澄川太皓氏 (岩手大学), 杉本暁大氏 (大阪工業大学), 石田聡志氏 (富山県立大学) に決定した。オープン CAE・FrontISTR 合同シンポジウム 2020 において表彰した。

2.3 収益事業

2.3.1 講師派遣事業

収益事業としての講師派遣はなかった。

2.4 理事会

2.4.1 第1回理事会

開催場所	オンライン
開催日時	2020年4月11日 13時00分～17時00分
議案等 決議事項	第1号議案 『第12回定時社員総会について』 第2号議案 『オープンCAEシンポジウム2019@関西について』 第3号議案 『サマースクール2020について』 第4号議案 『勉強会後援規定について』
協議事項	① オープンCAEシンポジウム2020について ② 総会付帯講習会(トレーニング)について
報告事項	① オープンCAEシンポジウム2021について ② 2019年度地方講習会開催について ③ 2020年度シンポジウムの講習会(トレーニング)について ④ 広報・コミュニティ委員会の活動について ⑤ ウェブ編集委員会の活動について ⑥ 出版編集委員会の活動について ⑦ V&V小委員会の活動について ⑧ HPC小委員会の活動について ⑨ シクミネット利用時の課題について

会議の概要

(決議事項)

第1号議案 『第12回定時社員総会について』

2020年6月20日に開催する定時社員総会の準備状況が報告された。新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、例年同様に集まっての開催は困難であることから、オンライン開催とすることが承認された。遠隔参加の場合に、確実に議決権を行使できることを保障できないため、できる限り委任状での議決権行使を依頼することとした。

第2号議案 『オープンCAEシンポジウム2019@関西について』

2019年に開催されたオープンCAEシンポジウム2019@関西の会計報告があり、その内容が承認された。参加者数は、講演会:93名、トレーニング:50名、懇親会:43名であった。

第3号議案 『サマースクール2020について』

本議案は、サマースクール2020について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

日程 2020年9月4日(金)～6日(日)

場所 ルネサンス棚倉(福島県東白川棚倉町)

備考 新型コロナウイルスの状況によっては、オンライン開催または延期の措置が必要であり、6月のWeb告知・参加申し込み受付時に判断する。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第4号議案 『勉強会後援規定について』

本議案は、勉強会の後援規定を改定するものであり、改定案が提示された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

- 1 新型コロナウイルス感染症の拡大にともないオープン CAE シンポジウム 2020 を通常通り開催できない可能性があり、今後の対応について協議した。開催形式、開催可否の決定時期などについて、継続して協議することとした。
- 2 2020 年総会付帯講習会(トレーニング)について、開催方法や、認定講習の成立可否について協議した。

(報告事項)

- 1 オープン CAE シンポジウム 2021 について、岡山理科大学 平野先生に現地実行委員長(仮称)を担当していただく。平野先生には 2020 年度のシンポジウム実行委員会に参加していただく。
- 2 2020 年春の地方講習会の開催について報告された。当初は横浜で開催予定であったが、開催時間を短縮してオンラインでの開催への変更した。参加者は 12 名であり、初めての Zoom 利用講習であったが、比較的高い評価が得られた。
- 3 2020 年度シンポジウムで開催する講習会(トレーニング)について、講師・内容を検討中であることが報告された。
- 4 コミュニティ活動への支援を活発にするため、川畑理事が主担となることが報告された。
- 5 学会ウェブサイトの更新状況が報告された。
- 6 論文集への投稿論文の査読状況が報告された。イベントでの書籍販売に関する基本方針が報告された。
- 7 日本建築学会の風環境ベンチマークテストケースの更新状況が報告された。
- 8 九州大学のスーパーコンピュータ ITO 利用した研究課題の状況が報告された。
- 9 シクミネットでの会費支払い、および、非会員イベント参加者の登録などについて、課題が報告された。

2.4.2 第 2 回理事会

開催場所	オンライン
開催日時	2020 年 5 月 16 日 13 時 00 分～17 時 00 分
議案等 決議事項	第 1 号議案 『第 12 回定時社員総会について』 第 2 号議案 『総会付帯講習会について』 第 3 号議案 『新型コロナウイルス感染拡大に対する対応について』 第 4 号議案 『Google ビジネスアカウントの取得について』 第 5 号議案 『会費未納者の取扱について』
協議事項	① オンデマンド講習について ② サマースクール 2020 について
報告事項	① ウェブ編集委員会の活動について ② 広報・コミュニティ委員会の活動について ③ V&V 小委員会委員長の変更について

会議の概要

(決議事項)

第 1 号議案 『第 12 回定時社員総会について』

本議案は、定時社員総会の開催について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

日時 2020 年 6 月 20 日(土) 14:00-14:30

場所 富山県民会館 604 号室 および オンライン

備考 現地では、会長および事務局が参加する。理事は、Zoom 会議で参加する。

会員へ向けて Zoom を使って総会を配信するが、通信トラブルによって議決権が行使できない恐れがあることから、出席(議決権行使)ではなく参加(視聴)のみとする。会員には例年通り事前の委任状提出を依頼する。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第2号議案 『総会付帯講習会について』

本議案は、総会付帯講習会の開催について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

日時 2020年6月27日(土)

場所 オンライン

講習内容 構造解析入門と初級、熱流体解析入門と初級(ともに日本機械学会認定講習)

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 『新型コロナウイルス感染拡大に対する対応について』

新型コロナウイルス感染拡大に対する対応について提案され、原案が了承された。学会ウェブサイトでその内容を公開することが決定した。

第4号議案 『Googleビジネスアカウントの取得について』

学会運営に関わるデータを理事個人の保管から事務局への保管への変更するため、学会事務局のGoogleアカウントを有料アカウントへ移行することが提案され、承認された。

第5号議案 『会費未納者の取扱について』

会員の退会と未納者の取り扱いについて提案され、原案が了承された。

(協議事項)

- 1 OpenModelica 基礎講習をオンデマンド講習として開催する。学会員には無料公開(ストリーミング配信方法は別途検討)として検討する。
- 2 サマースクール2020について、開催方式について議論した。

(報告事項)

- 1 学会ウェブサイトの更新状況が報告された。
- 2 ニュースレター準備状況、ならびに、賛助会員からの問合せ内容について報告された。
- 3 V&V 小委員会の委員長を、今野監事から出川理事に変更することが報告された。

2.4.3 第3回理事会

開催方法 電子メールによる表決

開催期間 2020年6月18日～19日

議案 決議事項 第1号議案 『2019年度事業報告書』
第2号議案 『2019年度決算報告書』
第3号議案 『2020年度事業計画書』
第4号議案 『2020年度収支予算書』
第5号議案 『2021年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

会議の概要

(議決結果)

第1号議案 『2019年度事業報告書』

本議案は、第 11 回定時社員総会に提案する第 1 号報告『2019 年度事業報告書』について、理事会の承認を求めるものである。原案は、第 11 回定時社員総会議案書の第 1 号報告『2019 年度事業報告書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第 2 号議案 『2019 年度決算報告書』

本議案は、第 11 回定時社員総会に提案する第 1 号議案『2019 年度決算報告書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 11 回定時社員総会議案書の第 1 号議案『2019 年度決算報告書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第 3 号議案 『2020 年度事業計画書』

本議案は、第 11 回定時社員総会に提案する第 2 号議案『2020 年度事業計画書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 11 回定時社員総会議案書の第 2 号議案『2020 年度事業計画書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第 4 号議案 『2020 年度収支予算書』

本議案は、第 11 回定時社員総会に提案する第 3 号議案『2020 年度収支予算書』について、理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 11 回定時社員総会議案書の第 3 号議案『2020 年度収支予算書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第 5 号議案 『2021 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

本議案は、第 11 回定時社員総会に提案する第 5 号議案『2021 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 11 回定時社員総会議案書の第 4 号議案『2021 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

2.4.4 第 4 回理事会

開催場所	富山県民会館 604 会議室 および オンライン
開催日時	2020 年 6 月 20 日 15 時 00 分～15 時 30 分
議案等 協議事項	① オープン CAE シンポジウム 2020 について ② サマースクール 2020 について
報告事項	① 広報・コミュニティ委員会の活動について ② ウェブ編集委員会の活動について ③ 出版編集委員会の活動について

会議の概要

(協議事項)

- 1 オープン CAE シンポジウムの開催方法について協議された。当初予定していた東京大学の使用は不可と見込まれることから、オンライン開催として準備を進める。FrontISTR コモンズとの共催として進めることを確認した。

- 2 サマースクールの開催準備状況が報告された。7月初旬に現地開催かオンライン開催かを決定する。

(報告事項)

- 1 勉強会の後援規定を見直したため、過去に後援していた各勉強会の代表者に連絡をとり、再登録を依頼する。学会ウェブサイトへ新規定を公開する。
- 2 学会ウェブサイトの更新について報告された。
- 3 査読論文の審査が完了し、掲載可となったことが報告された。

2.4.5 第5回理事会

開催場所	オンライン
開催日時	2020年8月29日 13時00分～17時00分
議案等 決議事項	第1号議案『サマースクール2020について』
協議事項	① オープンCAEシンポジウム2020について ② オープンCAEシンポジウム2020での講習会について ③ 表彰について
報告事項	① オープンCAE2020トレーニングについて ② 広報コミュニティ委員会活動について ③ ウェブ編集委員会活動について ④ 資料翻訳委員会活動について ⑤ モデルベースデザイン小委員会活動について ⑥ V&V小委員会活動について ⑦ HPC小委員会活動について ⑧ 学会Googleアカウント契約について ⑨ 「OpenFOAMによる熱移動と流れの数値解析」の改訂について

会議の概要

(決議事項)

第1号議案 『サマースクール2020について』

本議案は、サマースクール2020の開催・運営方針について理事会の承認を求めるものである。実行委員会での検討内容とともに、開催方法をオンラインとすることや予算案が提示された。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

- 1 初めてのオンライン開催となるシンポジウムについて、開催方法や問題点等を整理した。
- 2 シンポジウムでの講習会内容について協議した。計算力学技術者認定講習を開催することとした。その他の講習テーマについて議論された。
- 3 今年度の田辺賞候補者、および、学生表彰のあり方について意見交換した。

(報告事項)

- 1 オープンCAE2020トレーニングの開催結果について報告された。構造19名、熱流体19名の参加であった。アンケート結果から、Zoomでの遠隔開催の満足度は高いことが分かった。

- 2 過去の講演していた勉強会の幹事へ、改定した後援申請書を送付したこと、ならびに、学会ウェブサイトの後援申請書を公開したことが報告された。学会 Twitter をコミュニティ委員会が投稿できるようにすることとなった。
- 3 論文集 Vol.2 を Web で公開したことが報告された。
- 4 PyVista ライブラリの翻訳が実施中であることが報告された。
- 5 OpenModelica 入門ビデオの作成状況が報告された。また、日本機械学会の関連行事への協賛依頼が届く予定であることが報告された。
- 6 円柱周りの低レイノルズ数流れおよびダムブレイク問題の Validation データを収集中であることが報告された。
- 7 LNG 混合流動解析に関して、パラメータの最適化中であること、ならびに、オープン CAE 勉強会@関西で成果が発表されたことが報告された。キャビテーションモデルについての現状が報告された。
- 8 Google One の 100GB 契約を締結したことが報告された。理事等が保管するデータの移管方法については、メールで周知することとなった。
- 9 書籍の改訂の状況が報告された。

2.4.6 第 6 回理事会

開催場所	オンライン
開催日時	2020 年 10 月 17 日 13 時 00 分～17 時 00 分
議案等 決議事項	第 1 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2020 トレーニングについて』 第 2 号議案 『2020 年度田辺賞および学生表彰について』 第 3 号議案 『シンポジウムでの書籍販売基本方針について』 第 4 号議案 『イベント協賛について』
協議事項	① 第 12 回定時社員総会について
報告事項	① オープン CAE シンポジウム 2020 について ② サマースクール 2020 について ③ 広報コミュニティ委員会活動について ④ ウェブ編集委員会活動について ⑤ 出版編集委員会活動について ⑥ 国際化推進委員会活動について ⑦ HPC 小委員会活動について ⑧ ParaView 講習講師紹介について ⑨ 学会運営について ⑩ 書籍「OpenFOAM による熱移動と流れの数値解析」の改訂について

会議の概要

(決議事項)

第 1 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2020 トレーニングについて』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2020 で実施するトレーニングのプログラムについて理事会の承認を求めるものであり、9 コマの構成案が提示された。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第 2 号議案 『2020 年度田辺賞について』

本議案は、2020年度田辺賞について理事会の承認を求めるものである。今年度は該当者なしとすることが提案された。学生表彰については、実行委員会の方針に従って実施することが提案された。

本議案について、原案を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 『シンポジウムでの書籍販売基本方針について』

本議案は、オープン CAE シンポジウムでの書籍販売に関する基本方針について理事会の承認を求めるものであり、その案が提示された。

本議案について、原案を出席理事全員一致で可決した。

第4号議案 『イベント協賛について』

本議案は、日本伝熱学会主催オンライン講習会「計測技術 ～温度計測の基礎と最新の非接触計測技術～」(11月27日開催予定)への協賛について理事会の承認を求めるものである。

本議案について、原案を出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

- 1 第12回定時社員総会の開催準備について協議された。新型コロナウイルス感染症の状況が不明であるが、2021年6月18日(金)を開催予定日とし、例年通りルーテル市ヶ谷会議室を予約することとした。キャンセル料が発生する前に、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、対面またはオンラインでの開催について検討することとした。次期の理事および監事について意見交換した。

(報告事項)

- 1 オープン CAE シンポジウム 2020 の準備状況が報告された。
- 2 サマースクール 2020 の実行結果・収支・アンケート結果などが報告された。参加者は19名(学生会員5、学生非会員5、社会人会員7、社会人非会員2)であった。オンラインで長時間の講習となるため、受講生の反応を確かめにくく、講師の心理的負担が大きいなどの課題がある。
- 3 後援勉強会として、北東北、関東構造、関西を認定し、ウェブサイトで公開した。本学会が他組織行事への協力や協賛するための考え方や申請方法などの案が報告された。
- 4 ウェブサイトの更新状況が報告された。
- 5 技術書典10への出展計画が報告された。サマースクール教材を書籍化することを検討することとなった。
- 6 学会の英語 Twitter アカウント(@OpenCAEjp_eng)が広報・コミュニティ委員会に移管され、日本語アカウントとともに運用することが報告された。
- 7 九州大学スーパーコンピュータ ITO の10～12月利用申請について報告された。実施課題のオープン CAE シンポジウム 2020 での発表が報告された。
- 8 学会へ ParaView 講習の講師紹介依頼があり、対応したことが報告された。
- 9 学会運営に関わるデータについて、理事管理情報を事務局へ移管している状況について報告された。また、Web 関連契約状況について確認した。
- 10 書籍の改訂の状況が報告された。

2.4.7 第7回理事会

開催場所	オンライン
開催日時	2020年12月4日 18時00分～18時30分
議案等	協議事項
	① オープン CAE 講習会 2021 春について
	報告事項
	① オープン CAE シンポジウム 2020 について
	② 事務局住所変更について

会議の概要

(協議事項)

- 1 春の地方講習会の開催について協議した。オンラインで開催するとして準備を進めることとなった。

(報告事項)

- 1 オープン CAE シンポジウム 2020 の開催状況について報告された。
- 2 主たる事務所の住所を変更することについて、検討状況が報告された。

2.4.8 第 8 回理事会

開催場所	オンライン
開催日時	2021 年 2 月 27 日 13 時 00 分～17 時 00 分
議案等 決議事項	第 1 号議案 『2021 年度事務局体制について』 第 2 号議案 『主たる事務局の住所について』 第 3 号議案 『2021 年度行事開催方針について』 第 4 号議案 『2021 年度代表理事選挙について』 第 5 号議案 『第 12 回定時社員総会について』 第 6 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2021 について』 第 7 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2020 決算について』
報告事項	① 春の講習会について ② サマースクール 2021 について ③ 広報コミュニティ委員会活動について ④ 出版編集委員会活動について ⑤ 資料翻訳委員会活動について ⑥ モデルベースデザイン小委員会活動について

会議の概要

(決議事項)

第 1 号議案 『2021 年度事務局体制について』

本議案は、本会の事務局体制について理事会の承認を求めるものである。次年度も今年度と同じ体制で運営すること、その後は別組織への業務委託を目指すことが提案された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

第 2 号議案 『主たる事務局の住所について』

本議案は、本会の主たる事務局の住所を変更することについて、理事会の承認を求めるものである。ワンストップビジネスセンターの青山本店と契約し、その住所を使用することが提案された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

第 3 号議案 『2021 年度行事開催方針について』

本議案は、2020 年 6 月 25 日に公表した通知:新型コロナウイルス感染拡大に対するオープン CAE 学会の対応について(第 2 報)の更新案について理事会の承認を求めるものである。12 月末までは全面的にオンラインでの開催とし、その後については改めて検討するとする案が提示された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

第 4 号議案 『2021 年度代表理事選挙について』

本議案は、2021年度の代表理事候補を定時社員総会の前に非対面で決定する方法について理事会の承認を求めるものである。無記名式で投票することおよびその実現方法が提案された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

第5号議案 『第12回定時社員総会について』

本議案は、第12回定時社員総会の開催方法について理事会の承認を求めるものである。新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で対面式での開催が困難と想定されることから、今年度(第11回)と同様な方式で開催し、日時を2021年6月19日(土)14:00-14:30とすることが提案された。また、理事および監事については、2020年度と同じ体制とすることも提案された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

第6号議案 『オープンCAEシンポジウム2021について』

本議案は、2020年度第7回理事会第2号議案で決定したオープンCAEシンポジウム2021の開催方式の変更について理事会の承認を求めるものである。当初は岡山での開催としていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない対面形式での実施が危ぶまれること、ならびに、会場候補である岡山理科大学の利用についても制限があることが理由である。2021年度についてはオンライン開催とすること、ならびに、岡山での開催は2022年度にすることが提案された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

第7号議案 『オープンCAEシンポジウム2020決算について』

本議案は、オープンCAEシンポジウム2021の決算を報告し、収益を共催団体FrontISTR コモンズと等分することについて理事会の承認を求めるものである。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

(報告事項)

- 1 2021年3月末付近の1日で、オンライン形式での講習会を検討していることが報告された。新たな講習テーマとして「preCICEによるFSI(流体構造連成解析)入門」を考え、講師の野村様と調整を進めている。
- 2 2021年度のサマースクールは初級向け順番である。初級編は対面式でのインストールからのサポート、及び参加者間の交流が、合宿形式でなされることが好ましい。しかし、2021年8月または9月に宿泊・懇親会を伴うサマースクールを現地開催することは難しく、またオンライン形式で同等な効果を見込むことは難しいため、サマースクール2021の開催は中止とすることが提案された。代替となるオンラインイベントを検討することが報告された。
- 3 広報の状況、および、YouTubeの視聴回数等が報告された。
- 4 技術書典10への参加結果について報告された。OpenFOAMコード検証(既刊)、および、OpenFOAMでメッシュ作成(新刊:サマースクール講師による執筆)を販売し、黒字となった。
- 5 OpenModelica ユーザーガイドの和訳(一部)について公式及び委員会内での許諾が得られた。学会Webにて公開を準備していることが報告された。
- 6 オンデマンド型講習「OpenModelica 入門」のビデオ教材および配付資料が完成したことが報告された。